

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もあり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思う子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

●会費:1口500円～/月 ●お一人様、何口でも寄付できます

●会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員の申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人
礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>



カンボジアへ戻ったルツ前田さん(カンボジア)

毎月毎月、温かい愛のご支援を継続してサポートしてくださっている皆様、心から感謝いたします。

7月にカンボジア孤児院の責任者をしていましたルツ前田克子さんが一時帰国され、8月12日にカンボジアに再び行かれました。

東京と白馬、そして長崎、四日市、関西での報告会はとても祝福され、多くの方々に孤児院の働きが紹介され、さらに多くのパートナーも与えられ、募金も集められました。とても感謝しています。

また特定非営利活動法人礎の石孤児院のアプリが完成しました。iPhoneでもAndroidでもダウンロードできるので、ぜひ、ご活用ください。多くの方々にお勧めして頂けると嬉しいです。よろしくお願いいたします。

今、雑誌「雲の間にある虹」に連載している「続・礎の石」に、今回のルツ前田さんが帰国された時に話されていたことを参考に書きました。読んでいただくと幸いです。また楽天ブックスより、20年前に出版された「礎の石」の本が電子書籍として出されています。礎の石孤児院の歴史と今までの働きの原点がよくわかるので、こちらも読んでいただくと嬉しく思います。

少しだけ円安が収まったように見えますが、まだまだ多くの必要があります。今までの皆さまの温かいサポートを心から感謝しています。

さらなるご支援を孤児の子ども達にどうぞ、よろしくお願いいたします。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 木原 真

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!) 日頃より、『礎の石孤児院』の働きのために、皆様から温かいご支援とご協力をいただいておりますことを、心より感謝申し上げます。7月中旬から8月中旬までの約1か月間、日本へ一時帰国しました。その間、5か所で孤児院の報告会を開いていただき、多くの支援者の皆様に直接お会いすることができました。これまでにいただいたご支援への感謝をお伝えするとともに、現在の孤児院や子どもたちの様子をご報告できたことを、大変うれしく、またありがたく思っています。帰国中にも、皆様から温かいご寄付やたくさんの支援の品々をいただき、本当にありがとうございました。また、私が不在の間、子どもたちのお世話をしてくれたスタッフたちにも感謝しています。最年少のSは、私が日本へ帰国する前には寝返りが上手にできるようになったところでした。それが、帰国して戻ってみると、ズルズルと這いながら、驚くほど素早く移動できるようになっていました。わずか1か月ほどの間にも大きく成長している姿を見ることができ、とても驚かされました。子どもたちの成長と自立のために、これからも皆様の温かいご支援とお祈りを、どうぞよろしくお願いいたします。



ハイハイができるようになったSちゃん!

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の常日頃の温かいご支援に心より感謝申し上げます。2学期が無事終了しました!経済的に苦しい中、何とかここまで辿り着いたか、と少しホッとしています。皆様のご支援のお陰です。本当にありがとうございました。8/13は大統領選挙の投票日で、その前後は私たち外国人は混乱に巻き込まれないように食糧を買いだめして外出を極力控えている生活を1週間ほどしてます。もう既にたくさんの権力闘争に関連する血生臭い事が起きていて、しばらくは混乱が続くそうです。残念ながら、新校舎の建設費用も集まっておらず、焦っているのですが、引き続き様々な方面にお声がけありがとうございます。諦めずに来年入学して来る子ども達のために頑張りたいと思います。9月には3学期が始まります。月々50万円の運営費が不足していますが、どうか皆様の温かいご支援を今後とも宜しくお願い致します。



協力隊員が帰国の際、たくさんのお洋服を寄付して下さいました! ありがとうございます。

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

近年、気候変動の影響がますます深刻になり、ダバオでも洪水などによって、人々の家や財産が被害を受けています。そのような状況の中、私たちの就学支援生たちが洪水の被害を受けることなく、無事に過ごしていることを嬉しく思います。8月に入り、各学校では、フィリピンの言語や文化、男女平等、社会の発展などについて学ぶプログラムの締めくくりとなる行事に向けて、準備が進められています。また、今月は進路指導も予定されており、子どもたちは将来の進路について考える機会を持つことになります。子どもたちは通常の授業に加えて、刺繍、調理、配管、溶接、電子技術などの選択科目にも取り組んでいます。これらの授業には費用もかかりますが、将来、仕事や生活に役立つ技術や技能を身につけるための大切な学びとなっています。日頃より子どもたちの成長を温かく支えてくださり、心より感謝申し上げます。今年度も引き続き、皆さまの温かいご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



(上)カリナンの発表会で歌うVJ
(下)ダバオ市スポーツ大会に向けて練習中

松本弘子さんのイラスト



遊び道具を作ってしまうザンビアの男の子たち

礎の石孤児院 公式アプリ

支援情報・活動レポートを
アプリでいつでも確認できます。



礎の石孤児院 × Congrant寄付

ワンクリックで、今日から支援を
始められます。
子どもたちの笑顔を、あなたの
寄付で守ってください。

